

■開館時間
10時～18時。金曜は瀬高館のみ20時まで

■4月の全館休館日
7日(月)、14日(月)、21日(月)、24日(木)、28日(月)

23日～5月12日はこどもの読書週間



「あいことばは、ヒ・ラ・ケ・ホ・ン!」
読書の喜びや楽しさを知ることは、子どもにとって大切なことです。
「こどもの読書週間」は、子どもに読書を勧めるだけでなく、大人が「子どもの読書の大切さ」を考える機会でもあります。

4月のイベント

瀬高館

- ▶赤ちゃんおはなし会 (5日 11時～11時15分)
- ▶おはなし会 (5日、12日、19日、26日 14時～14時30分)
- ▶図書館ピアノ (13日、27日 11時30分～11時50分)
- ▶ミッションビンゴ (25日～5月25日)
- ▶チラみせ!お楽しみ袋 (25日～5月25日)

ぬいぐるみおとまりかい

イベントに参加した後、ぬいぐるみは図書館にお泊まり。その様子をアルバムにしてプレゼントします!

- ▷対象：みやま市内の幼児～高校生
- ▷日程：5月4日(祝)



- | | |
|----------------|------------------|
| 【小学生以下の部】..... | 【中高生の部】..... |
| 10時30分～12時 | 14時～15時 |
| ぬいぐるみとおはなし会 | 押しぬいとミニバックヤードツアー |
| 定員12人 | 定員7人 |

- ▷12日から瀬高館の窓口または電話で受付
- ▷ぬいぐるみのお迎え：5月5日(祝) 15時～11日(日)

山川館 ▶おりがみ教室mini (12日 14時～15時)

- ▶おはなし会 (19日 11時～11時30分)
- ▶ミニてんぼこ山ハイキングゲーム (19日～5月18日) 本を借りると1日1回挑戦できるミッションをクリアして、めざせ山頂! (土日は2回挑戦できます)

高田館 ▶おはなし会 (5日 11時～11時40分)

- ▶わくわく!どくしょスタンプカード (22日～5月11日) 本を借りてスタンプをゲット!スタンプがいっぱいになると、いいことがあるかも! (対象は小学生まで)

新着図書と特設コーナー

New
瀬高館 児童

知れば知るほど好きになる世の中のみみつ
梅澤 真一/監修 (高橋書店)

1万円札は22円でつくれる。綱引きは占いだ。世界一雪の降る都市は青森市。水道水が安全に飲める国は世界に11しかない...歴史、地理、公民、そして社会のみみつを紹介する。

New
山川館 絵本

山のフルコース
はらべこめがね/作 (小学館)

山の奥のその奥に、1軒のレストランがありました。メニューは「山のフルコース」のみ。どこからかお客さんがやってきました。窓から見えるのは美しい山並み。これから、長い長いフルコースの始まりです...

New
高田館 一般

大人のゆる友活
ちょうどいつながりが人生を豊かにする
潮風 洋介/著 (集英社クリエイティブ)

大人の友だち関係は「ゆるい」ほうがうまくいく。心地いい人とのゆるいつながり=ゆる友を増やし、ゆるくつながり続ける活動「ゆる友活」のエッセンスを、実例を交えながら紹介する。

※TRC週刊新刊全点案内より
※所蔵していない本は、リクエストでできるだけお応えしていきます。

特設コーナー (※「一般」、「児童」の順)
「新しいことにチャレンジ」、
「ずっとなかよし」

「応援!新生活」、
「虫だいすき!」

「旅と旅準備」、
「はるって、ドキドキワクワク!」

問い合わせ

みやま市立図書館

瀬高館 Tel.64-1117

山川市民センター図書館

山川館 Tel.67-0401

まいピア高田図書館

高田館 Tel.22-6655

ホームページ



X



instagram



ふるさとWishでみやまづくりの1週間



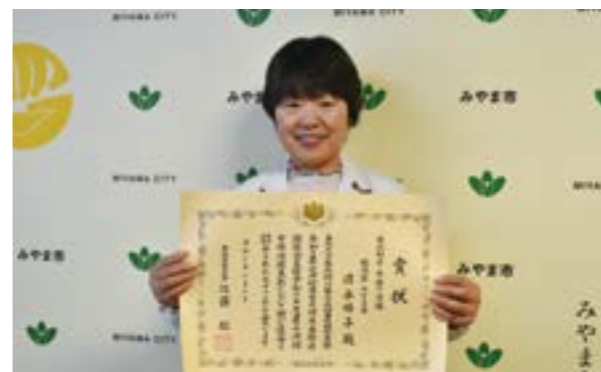
3月3日～9日、KBCのふるさとWishでみやま市が特集されました。市内の話題スポットや特産物が、テレビやCM、ポスターなどで紹介された他、7日にはキャスターの徳永玲子さんが市役所を訪れ、ラジオの生中継が行われました。

早乙女たちが五穀豊穡を祈願



3月2日、筑後乃国阿蘇神社で、市の無形民俗文化財である海津御田植祭が行われました。雨のため拝殿の中で行われ、花笠をかぶった子どもたちが歌を歌いながら稲作の様子を演じ、五穀豊穡を祈願しました。また、復元された大太刀(蛭丸)の展示もありました。

多方面の取り組みで農林水産大臣賞受賞



3月10日、農業委員会会長などを務める徳永順子さんが、令和6年度農山漁村女性活躍表彰の農林水産大臣賞受賞を報告しました。遊休農地解消のための菜の花栽培の推進や、農業での液肥活用、山川みかん継承のための大規模区画整備など、さまざまな活躍が認められました。

留学生など15人が本市を訪問



2月17日～21日、本市と包括協定を締結している立命館アジア太平洋大学の学生が、市内でフィールドスタディを行いました。ルフランの視察や農家を交えたフィールドワークなどを通して、本市の資源循環に関する調査・研究を行い、最終日にはその成果を報告しました。

九州各地から少年剣士が熱戦



3月9日、高田体育館でみやま旗争奪九州選抜少年剣道大会が行われました。九州各地から剣士が集う本大会には、小学生の部、中学生の部あわせて96チームが参加。みやま市からは7チームが出場し、みやま少年Aと瀬高中学校がベスト8の成績をおさめました。

ゼロカーボン仕様の公民館が完成



3月9日、有富公民館落成記念式典が行われました。この公民館は、区所有の農地を販売して建設資金がまかなわれており、また、国のZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)認定を受けるなど、時代の変化や環境に配慮した持続可能な施設です。